

はやちう通信 No.11

本格的な冬を迎えずいぶん寒くなってきましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか？ 明日からいよいよ「師走」です。しっかりと頑張っ、是非ともいい形で「新年」を迎えたいものですね。(^^)/

三者面談を終えた3年生たちは高校進学への意識が高まったようで、早く登校して朝自習をする姿が、日に日に多く見られるようになりました。また、そのムードは3年生以外にも伝わり、1・2年生にも伝わり始めました。勉強は「自分から進んで」がキーワードです。

「誰かにやらされる勉強」から「自分でやる勉強」へのシフトが、成績向上の鍵ですね！



【「はやちう通信」が、横浜隼人のホームページに！】

作り始めて早2年半の月日が経った「はやちう通信」をリニューアルすることになりました。すでにお気づきの方も多くいらっしゃいますが、今後の「はやちう通信」は、ホームページ上にアップする形にいたします。発行のお知らせには、「メール配信」を活用します。印刷した紙面よりもずっと綺麗な色使いになっていますので、是非ご覧になってください。

また、行事の後には新しい「トピックス」がホームページ上にアップされていますので、時々チェックしていただくと嬉しく思います。よろしくお願いたします。<L>

【「ミニ説明会」で1年生が大活躍！】

11月20日に、今年最後の「ミニ説明会」を開催しました。来場者が予定よりも多くなり、恒例の「生徒との交流タイム」の人数に不安を感じていたところ、1年生たちが進んでやって来て、「横浜隼人について」自分の考えを自分の言葉で語ってくれました。来場者アンケートでも、「素晴らしかった」「生の声が聞けて良かった」など、とても好評でした。(^^)

総合的な学習の時間に、グループ討論などを行っている効果が顕れたのかなと思います。



【英語スピーチ・コンテスト！】

11月22日、4階講堂にて「英語スピーチ・コンテスト」が開催されました。1年生の「グループ暗唱」から始まり、2・3年生の選抜者によるオリジナルスピーチが披露されました。1年生はどれだけ忠実に覚えた英語を表現できるかを審査しました。(カンニングは大減点でした) 2・3年生は、「原稿の個性・伝え方・正確さ」がポイントでした。

審査員の国富先生からのメッセージを次のページに掲載したので、是非お読みください。



3年優勝の猪股さん

【国語科研修会がありました！】

11月25日、私立中高協会主催の「国語科研修会」が開催されました。講師は本校の南崎教頭で、テーマは「『古典嫌いをなくす授業一唐詩を教材にしたアクティブ・ラーニングの効果的な活用法一』でした。

栄光・桐光・フェリス・山手学院などからたくさんの国語の先生方が集まり、「生徒主体の考える授業」について実践学習をしました！



【英語スピーチ・コンテスト! ②】

コンテスト当日、講評でお話しさせていただきましたが、「英語スピーチ」において私が大切に思っていることは、以下の3つです。

- ① 伝えたい自分の想いや考え
- ② 伝えようとする気持ち
- ③ 伝える技術(英語力)

しっかりとした「自分の想いや考え」を持つことは、「伝える中身」を持つことでもあります。中身のないスピーチはどんなに英語が上手くても聞き手の心には響きません。また、「伝えようとする気持ち」があれば、「聞きやすさ」を重視できます。どのように工夫して話せば相手に伝わるかを意識してほしいと思います。さらに、「想いや考え」をしっかりもっていても「伝える技術(英語力)」がなくては、相手には届きません。今まで以上に英語の勉強へ真剣に取り組んで、もっともっと伝える技術を身に付けてほしいと思います。

最後に、審査員の国富先生からのメッセージを以下に載せます。ご覧ください。

First of all, coming up here all alone and give a speech takes a lot of courage. So I would like to congratulate every contestant who succeeded in presenting their speeches. Also, having own dream is wonderful. For those who have not found your dream yet, please keep looking until you find it.

Giving speeches is to tell your message to the audience. It is not about memorizing and reading your script. Imagine that you are talking to your friend in daily life. You do not read your script and you see into his/her eyes. Talking to your friends and giving speech may seem totally different, but they are similar in that they both tell your message. The only difference is the number of people you are talking to - one or two people, or to the large group of people like today.

Please keep practicing English and I look forward to many more students try next year. Everyone did a great job today. Thank you very much.

まず始めに、壇上へたった1人で上がり、スピーチを行うことは大変な勇気があることです。ですから、今日スピーチを行うことに成功した全ての出場者を称したいと思います。また、自分自身の夢を持つのは素晴らしいことです。まだ自分の夢を見つけていない人は、見つかるまで探し続けてください。

スピーチを行うことは、観客に自分のメッセージを伝えることです。台本を暗記し、読むことではありません。日常の中で、友達と話しているのを想像してください。あなたは台本を読まずに、友達の間を見て話をするはずですが、友達と話すとスピーチを行うことは、全く違うことのように思えるかもしれませんが、あなたのメッセージを伝えるという点では同じなのです。唯一の違いは、話をする相手の人数ですー1人か2人、または今日のように大きな団体か。

英語を練習しつづけてください。そして、来年はもっと多くの生徒がスピーチに挑戦してくれることを楽しみにしています。皆さん今日は大変よく頑張りました。ありがとうございました。



国富先生



ロスニック先生



1年生の発表



2年優勝の高橋さん